

カトカトーンの操作画面



Padletの操作画面

活用場面

一斉学習
教師による教材の提示

個別学習
個に応じた学習
思考を深める学習

協働学習
発表や話し合い
協働での意見整理

活用した機器等

Chromebook
テレビモニター

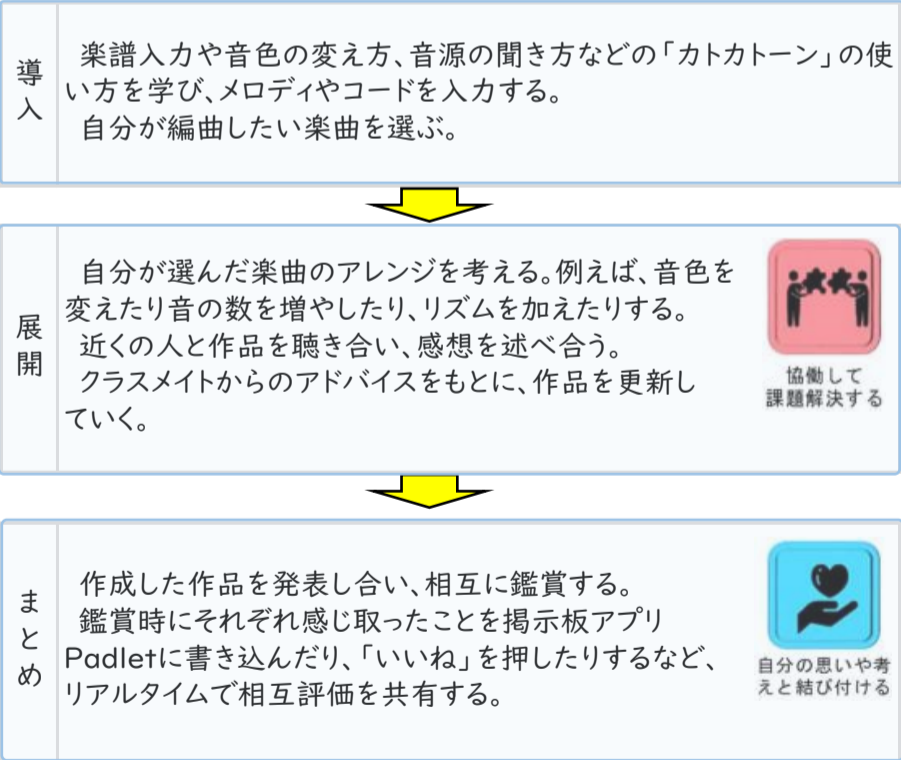
活用したアプリ等

カトカトーン
Padlet

学習のねらい

コードや音価を理解した上で、既存曲の楽譜のアレンジに音楽Webアプリ「カトカトーン」を活用して個人で取り組むことで、音楽的に個性豊かに創意工夫する力を身に付ける。
クラスメイトのアドバイスを元に作品を更新していくことで、主体的・協働的に創作の学習活動に取り組む態度を養う。

学習の流れ



ここでICTを活用！

- ・楽曲のアレンジを考える際、五線譜に記入するのではなく、音楽Webアプリ「カトカトーン」を使用してアレンジに取り組んだ。
- ・作成した作品を共有する際、掲示板アプリ「Padlet」を使用して、クラスメイト全員の作品を共有した。
- ・「Padlet」では相互評価をコメント入力するだけでなく、「いいね」を押す機能を使用した。

活用のメリット、実践の工夫・振り返り等

音楽Webアプリである「カトカトーン」を使用することで、楽譜を書くことが苦手な生徒も、視覚的に分かりやすく楽しく感覚的に、楽曲の構造を分解・分析して理解することができた。加えて、コードや音価について深く理解した後であれば、生徒の思いや意図をより反映した創作ができると考えられるので、楽典の学習にカトカトーンを活用できないかと考えている。
掲示板アプリ「Padlet」を使用することで、音源やコメントをすぐに共有することができ、また、相互評価はコメント入力だけでなく「いいね」の機能を使用することで好意的な意思表示ができるため、生徒の前向きな気持ちを増すことができ、主体的・協働的に学習に取り組む態度を養うことにつながった。